




「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム



活用事例

概 要	
学 校 名	館山市立房南中学校
活用方法	本校の研究のねらいは、「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムを活用して、思考し、自分の考えを形成する活動や、自分の考えを文章や口頭で表現する効果的な活動を、各教科で考察することである。また定期的な学習振り返り活動を通して、自分の思考を表現に置き換える習慣をつけ、「思考し、表現する力」の育成を目指している。
成 果 等	学習面・生活面ともに、生徒の「思考し、表現する力」の育成が本校の課題であるという教員間の共通認識ができ、日々の授業づくりや生徒指導の際に、それぞれが意識するようになった。また、各教科の効果的な表現活動のシェアリングや意見交換をすることで、互いの授業改善につながった。
取り組み例	1. 各教科 ①授業：自分の思考を文章や口頭で表現する場面を設けた。 （実践モデルプログラムを活用） ②学習振り返りシート：記述表現を充実させるための手立てを工夫。 2. 生徒活動優先日を活用して個別の学習支援を行った。 3. 市学力向上コーディネーターより授業改善の助言をいただいた。
授業の様子 （1年生英語科：ALTの先生についてもっと知ろう！2分間チャット）	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p style="font-size: small;">房南中学校英語科の取り組み 房南中学校英語科の取り組み 英語科の取り組み 房南中学校</p> </div> <div style="width: 30%;">  <p>▲ 2分間チャットの様子</p> </div> <div style="width: 30%;">  <p>▲ ビデオ分析・振り返り</p> </div> </div>	